

# 全国学生オンライン競技会

## 競技会実施要項

改定 (Rev.) : 2

作成日 : 2021年7月22日

本競技会は、昨年の全国学生剣道優勝大会の中止を受けて、大会への出場経験が全くない（あるいは少ない）昨年度入部した学生と、今年度の新入生を出場対象とするものです。

本要項に基づき競技会を実施致しますので、記載内容を踏まえて稽古・審査等を計画頂き、各種目にエントリーして下さい。

なお、「出場申込書」等の提出締め切りを厳守の上、積極的に参加されますようお願い申し上げます。

※改定版 (Rev.2 版) で変更した内容は赤太字で記載しております。

## 1. 大会運営・進行概要

- 1) 主催：NPO法人日本剣道協会
- 2) 結果発表及び入賞者動画配信：令和3年9月5日（日）
- 3) 動画配信方法：YouTube「全国学生オンライン競技会公式アカウント」（限定公開）
- 4) 表彰：各種目の上位4名へ賞状を贈呈します（団体宛に郵送）

## 2. 競技について

### 1) 競技種目と出場枠

※資格から外れている選手の出場は一切認めませんので、間違いのないよう確認をお願い致します。

出場種目	出場枠	出場資格	指定法形
新人法形競技（旋体）	制限なし	令和3年4月以降に入部・ <b>入会</b> した者で無級を含む5級以下の者	旋体の法形
		令和2年4月以降に入部・ <b>入会</b> した者で無級を含む5級以下の者	
新人法形競技（旋陰）	制限なし	令和3年4月以降に入部・ <b>入会</b> した者で無級を含む5級以下の者	旋陰の法形
		令和2年4月以降に入部・ <b>入会</b> した者で無級を含む5級以下の者	
男子級位法形競技	制限なし	令和2年4月以降に入部・ <b>入会</b> した者で、6級～1級の男子	体の法形から自由選択
女子級位法形競技	制限なし	令和2年4月以降に入部・ <b>入会</b> した者で、6級～1級の女子	陰の法形から自由選択

※撮影した動画は遅滞なく（原則即日）アップロードを頂くものと致します。従って、実行委員会では、動画撮影日＝動画提出日（アップロードした日）として取り扱うものと致します。

※令和2年4月以降に入部した方は、動画提出日（＝撮影日）の級位に基づき種目を決定ください。

なお、申込時点と動画提出日時点で級位が異なる可能性がある場合は、動画提出予定日の見込み級位で申込可とします。

### 2) 出場資格と制限

- ① 出場種目数は1人1種目とし、複数の競技種目に出場することはできません。
- ② 日本剣道協会に登録されている大学・短期大学の剣道部の部員で、令和3年6月分（第1期）までの協会費が登録時より継続的に支払われていること、「正会員」は令和元年度までの正会員費が継続的に支払済みであること。
- ③ 看護学生、医学部5・6年生、留学生については、剣道部のある大学に学舎を持ち、同大学の剣道部員として活動し、上述の規定を満足する者は出場を認める。
- ④ 一般道場生については、協会費または正会員費を納入している学生であることを条件に出場を認める。なお、学生の定義は、学校教育法における高等教育機関のうち以下に在籍している者とする。
  - 4年制大学の1～4年生

- 6年生制大学（医歯薬・獣医学部）の1～6年生
- 短期大学の1～2年生
- 高等専門学校（短大生扱い）

⑤ 以下の者は、本大会の学生の定義外とし、出場を認めない。

- 4年生大学の大学院生
- 高等専門学校の1～3年生（高校生扱い）
- 学校教育法における専修学校の在籍者（いわゆる専門学校生）
- 教育機関のうち、通信制大学のみ在籍する者
- 教育連携制度等により『通信教育生』として③の高等教育機関に入学し、教育を受けているもの。
- ①～③の規定を満足しているが、③に規定する高等教育機関に初めて入学した後の経過年数が6年を超える者。（7年目の留年生・別の大学に入学し直した場合など）
- 留年等により標準的な教育機関在籍年数を超過した者。（4年生大学の5,6年生等）
- ①及び②に規定する剣道部員については、初めて剣道部員として活動する高等教育機関に入学した時点を始期とし、その後の経過年数が6年を超える者。また、一般道場生については、③に規定する高等教育機関に初めて入学した時点を始期とし、その後の経過年数が6年を超える者。（7年目の留年生・別の大学に入学し直した場合など）

### 3) 選手の遵守事項

- ① 出場選手は、自身の級位に合致した帯を着用してください。
- ② 左胸部の「剣道」のマークを他のものに替えないで下さい。
- ③ 袖口や袴を、短く切ったり捲ったりしないでください。  
（中段構えの際に、肘やふくらはぎが出ているものは違反と見なします）。
- ④ 法形演武中は、マスクを着用してください。

以上の規定に違反すると失格となりますので、注意してください。

### 4) 競技の判定と評価基準

本院公認審判（研修生も含む）に審判を依頼し、「審判規定」に則って各競技の判定を行います。

- ① 実技採点：「法形十大要素」を10点満点で採点、3名の審判員が採点を行う。
- ② 点数変換：仮に競技者が10名の場合、実技点数1位の選手に10点、2位9点、3位に8点・・・と変換し、3名の審判員の順位点数の合計で入賞者を決定する。  
（※ 同点の場合、主審の点数の高い方を上位とする。）

### 5) 結果公開

本競技会を通じて、各選手が法形のレベルアップに繋がられることを目的とし、以下のように結果を公開致します。

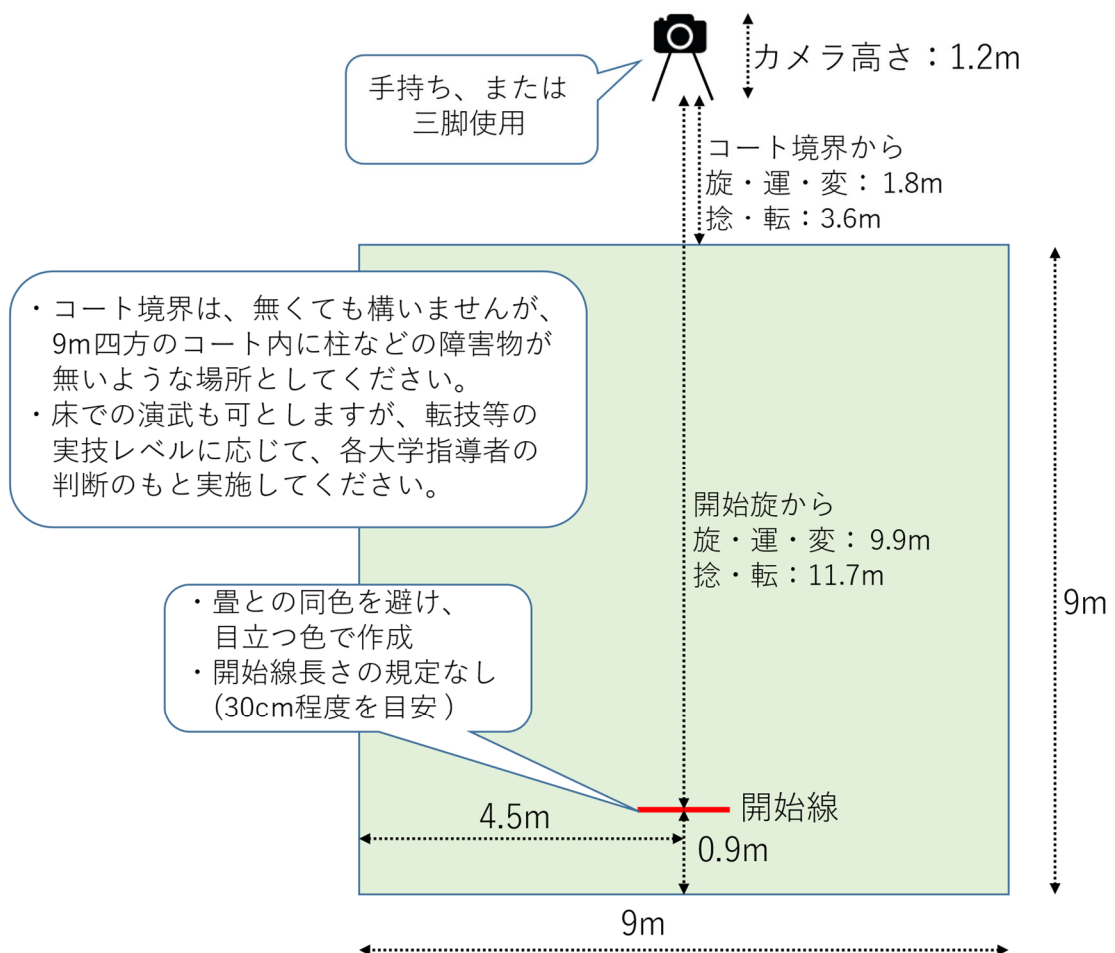
- ・各種目の上位4名の法形を、9/5（日）にYouTube「全国学生オンライン競技会公式アカウント」にて限定公開します。
- ・各種目の上位10名の順位と点数（3名の審判員の合計点）を出場者全員へ公開します。
- ・上位10名に入らなかった選手も含めた、全ての選手の点数結果と、審判から受領した評価コメントを、団体を通じて各個人宛に送付します。

6) 動画の撮影方法

撮影	方法
撮影機材	iPhone11（またはその上位機種）
撮影モード	標準撮影モードにて撮影 ※広角モードは画角が広過ぎるので不可
撮影方法	横撮り（縦撮り不可）
ホワイトバランス設定	オート設定
解像度	フルHD（1920×1080）※推奨（もしくはHD（1280×720））
スマートフォンの持ち方	三脚推奨。手持ちの場合は、両手で両脇を締めて持ち手ブレを軽減。
撮影位置	下図を参照してください。
固定撮影と追尾撮影	固定撮影を基本としますが、画角からフレームアウトしそうな場合は、カメラ位置の調整または追尾撮影にて対応してください。
開始線	コート外枠より半畳0.9mの位置、中央に設置 畳との同色は避け、目立つよう作成
明るさ	可能な限り明るく
加工アプリ	使用不可
撮影時の呼び出し	撮影開始直後、撮影対象者以外の第三者により競技名と選手名の呼び出し音声を入れてください。

上記基準に対応できない大学は大学委員会へ個別にご連絡ください。（個別に調整とします）

開始線とカメラ位置の関係図



### 3. 関係書類の提出と大会出場費の納付

#### 1) 提出すべき関係書類と作成者

No,	書類名称又は連絡内容	作成者	備考
①	オンライン競技会出場申込書	代表者	データ (Excel) 提出
②	個人法形の動画	代表者	ファイル名称は、“競技種目_選手名.MOV” ※下記3) ②の例を参照。

#### 2) 提出期限

- ① オンライン競技会出場申込書：令和3年7月21日（水）
- ② 個人法形の動画（アップロード）：令和3年8月11日（水）

#### 3) 提出先

- ① オンライン競技会出場申込書 (Excel データ) : [taido.univ@gmail.com](mailto:taido.univ@gmail.com) までメール送付。
- ② 個人法形の動画 : Google ドライブの各団体フォルダへ格納 (アップロード) を予定。  
詳細は、出場申込書提出時のメールに返信する形でご案内します。  
なお、動画ファイル名称は、以下の例に従い変更してください。  
例 1) 新人法形競技 (旋陰) に出場する 髙道 太郎 選手の動画のファイル名  
⇒ 新人旋陰\_髙道太郎.MOV  
例 2) 女子級位法形に出場する 髙道 花子 選手の動画のファイル名  
⇒ 女子級位\_髙道花子.MOV  
※ “.MOV” はファイル拡張子で、パソコンの設定によっては非表示です。

#### 4) 大会出場費の納付

オンライン競技会出場費は、**1人あたり2,000円**です。  
出場費は、令和3年7月21日（水）までに下記口座へ振り込みで納付して下さい。

##### ① 郵便振替の場合

00120-0-40646 名義 特定非営利活動法人 日本髙道協会

##### ② 銀行振込の場合

ゆうちょ銀行 〇一九店 (ゼロイチキュー店) 当座 0040646 名義 特定非営利  
活動法人 日本髙道協会

※大会出場費は大学単位で出場人数分振り込んでください。

※振込が完了したら、振込金額と振込日を実行委員会のメール宛 ([taido.univ@gmail.com](mailto:taido.univ@gmail.com)) に連絡してください。

※**棄権による返金は一切ありません。**

#### 4. 個人情報の取り扱い

NPO法人日本躰道協会は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、以下の（１）～（３）の目的においてのみ、今大会へ出場を申し込む選手の個人情報を取り扱います。なお、大会への出場を申し込まれた時点で、当該事項に了承いただいたものと致します。

- （１） 取得した個人情報を資格審査、大会情報の編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他大会運営及び運営に必要な情報連絡に利用します。また主催・後援媒体等による報道目的の取材、協賛・協力・関係団体によるサービスの提供等に利用することがあります。
- （２） 本大会の映像・写真・記事・個人記録等は、NPO法人日本躰道協会が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがあります。
- （３） 競技者は、本大会に関する著作権、肖像権その他一切の知的財産を、大会参加の時点でNPO法人日本躰道協会に無償にて譲渡するものとします。競技者はNPO法人日本躰道協会または第三者による知的財産の利用につき、著作権人格権を行使しないものとします。従って、NPO法人日本躰道協会は競技者に事前に通知することなく、また、改めて承諾を得ることなく、NPO法人日本躰道協会の判断により無償かつ自由に、NPO法人日本躰道協会または第三者をして、本大会に関する著作権物を自由に配信、複製、加工、削除、編集、頒布、二次著作物の作成その他の方法で利用することができるものとします。